

防医教事第211号
令和6年3月29日

各国立大学法人医科大学長
各公立大学法人医科大学長
各私立医科大学長
各国立大学法人大学医学部長 殿
各公立大学法人大学医学部長
各私立大学医学部長
関係機関の長

防衛医科大学校長
(公印省略)

防衛医科大学校国際感染症学講座教授候補者の推薦について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、防衛医科大学校では、国際感染症学講座教授候補者を下記により募集いたします。

本校は、医師である幹部自衛官、保健師・看護師である幹部自衛官及び技官となるべき者を養成し、それらの者に対して自衛隊の任務遂行に必要な医学・看護学についての高度の理論、応用についての知識と、これらに関する研究能力を習得させ、併せて治療にかかわる臨床研修及び研究を行うことを目的として設立されています。

ご多用のところ恐縮に存じますが、貴管下職員に適任者がおられましたらご推薦を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 講座等名及び職名
国際感染症学講座 教授

2 採用予定数
1名

3 応募資格

次の全てに該当し、かつ本大学校における教育研究上の能力があると認められる者

(応募資格の保有時期は、「9 応募期限」といたします。)

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。
- (2) 大学（もしくは大学に準ずる機関）において教授、准教授又は講師としての教育歴を有すること。

(3) 本校の設立目的を理解し、教育、研究、その他の業務に関する以下の能力を持ち、医官、看護官ならびに技官の養成に尽力できること。

(4) 国際感染症学に関する以下の教育を担当できること。

ア 細菌、ウイルス、寄生虫等を問わず、免疫・微生物学講座や内科学講座(感染症・呼吸器)と連携し、医学科感染症系の講義・実習および看護学科生体防御学の講義を担当できること。特に、国際貢献活動に従事する自衛隊の特質を理解し、国内で重要な感染症に加えて、国外において医学的重要性が高い国際感染症に関する教育ができること。

イ 医学研究科学生に対して、国際感染症の診断・治療・予防に関する研究の講義・演習・実験実習を担当できること。

(5) 国際的に重要な感染症について、基礎医学の立場から熱意を持って研究とその指導ができること。

(6) 国内外に派遣される自衛隊員に対して助言を行うことができるよう、感染症対策に関する実務経験があり、広域感染症疫学・制御研究部門と連携して、臨床感染症学、感染症疫学、感染制御学にも積極的に取り組む者が望ましい。

ただし、次のいずれかに該当する者は、応募できません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)

ウ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者

エ 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

オ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※本校ではハラスメント防止に関する取り組みを強化しているため、それらの問題解決に深い理解を有する方を望みます。

4 処遇

(1) 身分

特別職国家公務員(防衛省職員)

(2) 給与・諸手当

教育職俸給表(一) 4級1号俸 410,200円

地域手当(10%) 41,020円

451,220円(経験により加算されます。)

(3) 勤務時間等

週休2日制を実施しています。また、年次休暇のほか、年末年始の特別休暇等があります。

(4) その他

自衛隊法第44条の6の規定に基づき定年制が適用されます。

5 採用予定年月日
令和7年1月1日(水) (予定)

6 選考実施場所及び時期
防衛医科大学校、日時については応募者に別途連絡

7 選考方法
書類選考のうえ、面接等を実施します。

8 提出書類

- | | |
|--|------|
| (1) 推薦書 | 1通以上 |
| (2) 履歴書 | 1通 |
| (3) 業績目録(主要論文10編程度については抜粋し、その概要も記載して下さい。) | 1通 |
| (4) 研究業績等目録 | 1通 |
| (5) 論文別刷5編以内×5部 | 1式 |
| (6) 職務調書 | 1通 |
| (7) 防衛省職員採用試験申込書 | 1通 |
| (8) 健康診断書 | 1通 |
| (9) 学位記の写し | 1通 |
| (10) 医師免許証の写し(保有している場合) | 1通 |
| (11) 卒業証明書・修了証明書 | 各1通 |
| (12) 国際感染症学講座教授候補者としての立候補に当たっての抱負(1600字以内にまとめる。) | 1通 |

※1 (1) 推薦書、(2) 履歴書、(3) 業績目録、(4) 研究業績等目録、(6) 職務調書、(7) 防衛省職員採用試験申込書は、本校ホームページ「採用案内」の教授候補者用提出書類からダウンロードできます。

※2 健康診断書の項目には、問診、身体的検査(視診、触診、聴診、打診)、視力、聴力、エックス線、血圧、尿検査を含んでください。

9 応募期限
令和6年6月21日(金) (必着)

10 その他

- (1) 御送付いただいた書類は返却いたしませんので、あらかじめ御了承下さい。
- (2) 選考の過程において、御来校を願うことがありますので、御承知おき下さい。

11 提出先

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3丁目2番地
防衛医科大学校医学教育研修センター事務部 総務係 宛
(「教官応募書類在中」と朱書きしてください。)

12 問い合わせ先

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3丁目2番地
防衛医科大学校医学教育研修センター事務部 総務係
TEL 04-2995-1407